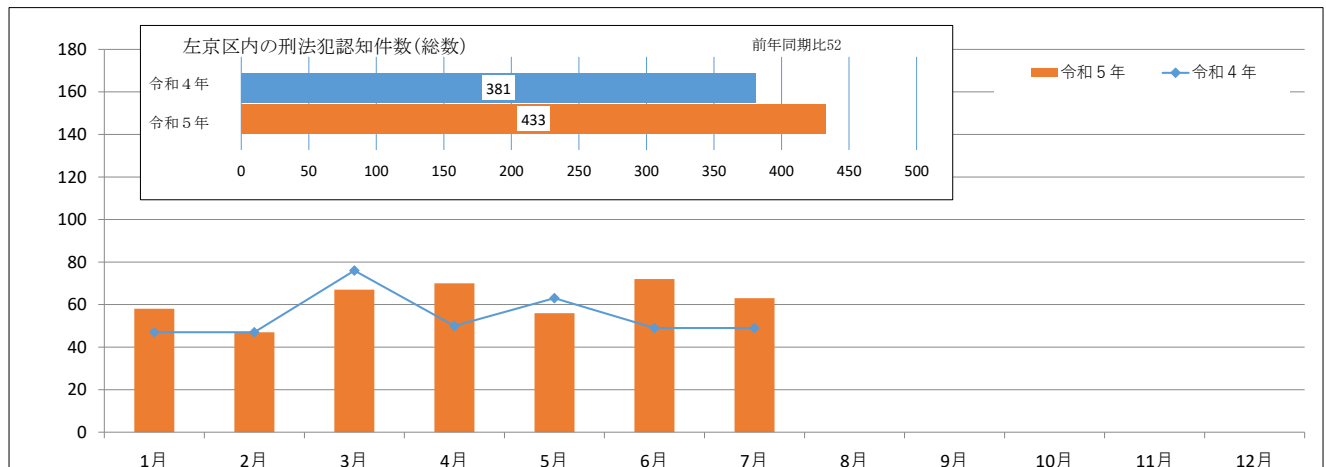


## 被害の傾向【令和5年7月末】

- 令和5年7月末の左京区内(川端・下鴨警察署認知件数)における刑法犯認知件数は、433件(前年対比+52件)と増加しています。
- 特殊詐欺被害件数は、府内では対前年比で13件増加、左京区内でも対前年比で2件増加(川端署管内で3件、下鴨署管内で5件認知)しています。
- 府内の特殊詐欺被害で最も多い手口は、「キャッシュカード詐欺盗」(キャッシュカードが不正に利用されているなどの名目により、キャッシュカード等を準備させた上で、隙を見て同カードを窃取するもの)で37件認知しており、次いで「預貯金詐欺」23件、「オレオレ詐欺」「還付金詐欺」を各18件認知しています。

## 1 月別刑法犯認知件数の推移



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和4年	47	47	76	50	63	49	49					
令和5年	58	47	67	70	56	72	63					
対比	+11	+0	-9	+20	-7	+23	+14					

## 2 罪種別の認知状況

	京都府内				川端・下鴨警察署認知件数			
	件数	割合	前年同期比		件数	割合	前年同期比	
全刑法犯	6,667	100.0%	928	16.2%	433	100.0%	52	13.6%
自転車盗	1,670	25.0%	478	40.1%	196	45.3%	79	67.5%
オートバイ盗	151	2.3%	16	11.9%	10	2.3%	0	0.0%
自動車盗	37	0.6%	0	0.0%	2	0.5%	1	100.0%
ひったくり	3	0.0%	-6	-66.7%	0	0.0%	0	0.0%
車上ねらい	312	4.7%	62	24.8%	18	4.2%	-8	-30.8%
部品ねらい	118	1.8%	-17	-12.6%	8	1.8%	3	60.0%
空き巣	90	1.3%	24	36.4%	3	0.7%	-1	-25.0%
万引き	1,109	16.6%	134	13.7%	43	9.9%	-1	-2.3%
置引き	189	2.8%	47	33.1%	12	2.8%	6	100.0%
器物損壊	508	7.6%	-51	-9.1%	13	3.0%	-23	-63.9%
その他	2,480	37.2%	241	10.8%	128	29.6%	-4	-3.0%

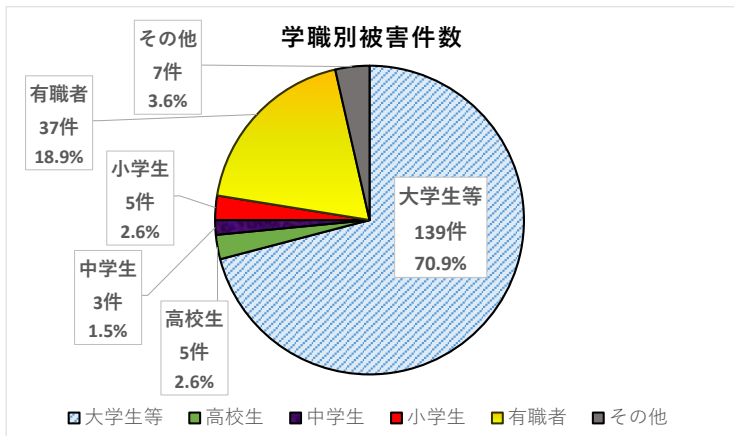
\*令和5年数値については暫定値

## 3 左京区における場所別、手口別自転車盗認知状況

	道路上		大学等構内		アパート・マンション		その他		合計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
施錠あり	5	25.0%	24	40.7%	35	45.5%	19	47.5%	83	42.3%
施錠なし	15	75.0%	35	59.3%	42	54.5%	21	52.5%	113	57.7%
合計	20		59		77		40		196	100.0%

#### 4 左京区における被害者の学職別、場所別自転車盗認知件数

	道路上		大学等構内		アパート・マンション		その他		合計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
大学生等	14	10.1%	51	36.7%	59	42.4%	15	10.8%	139	70.9%
高校生	2	40.0%	1	20.0%	1	20.0%	1	20.0%	5	2.6%
中学生	0	0.0%	0	0.0%	1	33.3%	2	66.7%	3	1.5%
小学生	0	0.0%	0	0.0%	2	40.0%	3	60.0%	5	2.6%
有職者	3	8.1%	6	16.2%	13	35.1%	15	40.5%	37	18.9%
その他	1	14.3%	1	14.3%	1	14.3%	4	57.1%	7	3.6%
総計	20	10.2%	59	30.1%	77	39.3%	40	20.4%	196	100.0%



左京区内での自転車盗被害の割合は依然として高く、全体の**45.3%**でした。

自転車盗の被害場所は、**アパート・マンション (39.3%)**が多く、被害者の学職別では、**大学生等 (70.9%)**が大半を占めています。



#### 5 特殊詐欺発生状況(左京区内)

	被害件数				予兆電話		
	令和5年7月末	令和4年7月末	前年同期比		令和5年7月末	令和4年7月末	前年同期比
合計	8件	6件	+2件	合計	176件	94件	+82件
オレオレ	1件	1件	+0件	電話	107件	64件	+43件
預貯金	2件	0件	+2件	メール	31件	18件	+13件
架空請求	1件	2件	-1件	ポップアップ表示	37件	11件	+26件
還付金	0件	1件	-1件	その他	1件	1件	+0件
キャッシュカード詐欺盗	4件	2件	+2件				

- 京都府内 被害総額 3億9,489万1,880円 (前年同期比 +2億4,253万5,611円)
- 被害件数 116件 (前年同期比 +13件)
- 予兆電話 1,500件 (前年同期比 +489件)

#### 特殊詐欺の類型

- オレオレ詐欺**  
親族、警察官、弁護士等を装い、親族が起こした事件・事故等に関わる示談金等を名目に金銭等をだまし取るもの。
- 預貯金詐欺**  
親族、警察官、銀行協会職員等を装い、あなたの口座が犯罪に利用されており、キャッシュカードの交換手続きが必要であるなどの名目で、キャッシュカード、クレジットカード、預貯金通帳等をだまし取るもの。
- 架空料金請求詐欺**  
未払いの料金があるなど架空の事実を口実とし金銭等をだまし取るもの。
- 還付金詐欺**  
税金や保険料の還付等に必要手続きを装って被害者にATMを操作させ、口座間送金により財産上の不法の利益を得る電子計算機使用詐欺事件又は詐欺事件。
- 融資保証金詐欺**  
実際には融資しないにもかかわらず、融資を申し込んできた者に対し、保証金等の名目で金銭等をだまし取るもの。
- 金融商品詐欺**  
架空又は価値の乏しい未公開株、社債等の有価証券、外国通貨等について、電話やダイレクトメール等により虚偽の情報を提供し、購入すれば利益が得られるものと誤信させ、購入を申し込んできた被害者に有価証券等の購入名目で金銭等をだまし取るもの。
- ギャンブル詐欺**  
不特定多数の者が購読する雑誌に「パチンコ打ち子募集」等と掲載したり、不特定多数の者に対して同内容のメールを送信するなどし、これに応じて会員登録等を申し込んできた被害者に対してパチンコ攻略法等の虚偽の情報を提供するなどした上で金銭等をだまし取るもの。
- 交際あっせん詐欺**  
不特定多数の者が購読する雑誌に「女性紹介」等と掲載したり、不特定多数の者に対して同内容のメールを送信するなどし、これに応じて女性の紹介等を求めてきた被害者に対して、女性に関する虚偽の情報を提供するなどした上で、会員登録料や保証金等の名目で金銭等をだまし取るもの。
- キャッシュカード詐欺盗**  
警察官や銀行協会、大手百貨店等の職員を装って被害者に電話をかけ、「キャッシュカードが不正に利用されている」等の名目で、キャッシュカード等を準備させ、隙を見てキャッシュカード等を窃取するもの。